



風のたより



新しい風千代田

千代田区議会議員

たかざわ秀行

ミャンマー・四川・東北の災害や秋葉原で起きた悲惨な事件を受け、6月19日「黙祷」で始まった第二回定例会、7月4日に16日間の会期を終え閉会しました。一日も早い被災地の復興と犠牲者の方のご冥福、怪我をされた方の回復をお祈り申し上げます。

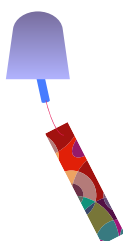
さて、議会ですが今回初めて一般質問に立ち、次の質問をいたしました。



議会での一般質問の様子

Q

医療制度改革が行われ、4月1日より「後期高齢者医療制度（長寿医療制度）」が始まり、療養病床の再編に伴い在宅重視の方向性が進み、在宅療養・介護が増えると思われる中、区として、「在宅支援事業」や高齢者を介護する方へのサポート事業「レスパイト事業」にどのように取り組んでいくのか。



連絡先

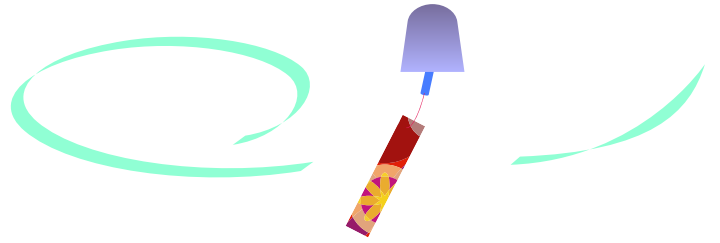
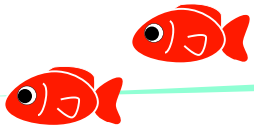
たかざわ秀行後援会事務所

〒101-0061 千代田区三崎町 2-15-12 TEL:3261-0279 FAX:3261-8762

ホットライン 090-3812-2737 (携帯)

E-mail :info@takazawa-hideyuki.com <http://www.takazawa-hideyuki.com/>





それに対し区長・生活福祉部長より次のような見解が示されました。

A 高齢者の医療や介護の基本的な考え方が国や都の枠組みの中で決まってく中、千代田区として大変苦渋している。皆で知恵を出していきたい。

現在、在宅ケアを支える拠点として 24 時間 365 日対応できる「(仮称) 高齢者総合サポートセンター」を検討している。センターが稼動するまでの間は、医療と介護の連携ができるような仕組み作りを図っていききたい。このような取り組みを通じて在宅ケア体制の確立に努めていききたいと考える。



歌碑「有楽町で会いましょう」除幕式

A 区では、在宅介護重視の視点から個別の状況に対応できるショートステイを実施している。また、介護保険適用外にも拡大した独自の「在宅支援ホームヘルプサービス」や、「介護者カウンセリング事業」を実施している。今後とも、千代田区の現状や区民ニーズなどを把握しそれらの拡充・充実を図っていく。



歌碑「有楽町で会いましょう」



地球温暖化子供サミットより



社会を明るくする運動より

以上前向きな回答を得ました。これからの高齢化社会に対応し、安心して暮らせる千代田を目指したいと思います。

提出議案については、新保健所施設整備に関する補正予算、法改正による条例整備 5 本、その他報告案件 2 本、委員会提出議案 2 本、議員提出議案 2 本が出されました。このうち後期高齢者医療制度(長寿医療制度)に関して「見直し」と「廃止」の意見書が出され、医療制度改革の必要性から「見直し」に賛成しました。

これからも多くの質問をし、安心・安全で住みよい千代田を目指して行きたいと思います。

ご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新しい風千代田 たかざわ秀行